

平成27年9月29日

広報広聴委員会

阿久根市議会

- 1 会 議 名 広報広聴委員会
- 2 日 時 平成27年9月29日(火) 16時00分開会
16時38分閉会
- 3 場 所 第2委員会室
- 4 出席委員 濱崎國治委員長、渡辺久治副委員長、白石純一委員、
濱田洋一委員、竹原信一委員、仮屋園一徳委員、
- 5 事務局職員 議事係長 東 岳也
- 6 会議に付した事件
・議員と語る会について
- 7 議事の経過概要 別紙のとおり

審査の経過概要

濱崎國治委員長

ただいまから、広報広聴委員会を開会いたします。

本日の議題は、議員と語る会についてであります。

議員と語る会については、本委員会で案を作成し、先の全員協議会で皆さん方のお手元に届いているとおり決定されております。また、参考としまして、本年度の議員と語る会の日程表、昨年度の各世帯の広報より語る会当日の資料を配布いたしました。

本日は、議員と語る会における意見交換のテーマ及び配布資料について協議をお願いしたいと考えております。

それでは、資料についてしばらく見ていただいたあと、意見交換のテーマ及び配布資料について御意見をお伺いしたいと思います。

暫時休憩します。

(休憩 16:01～16:28)

休憩前に引き続き委員会を開きます。

それでは、先ほど来いろいろ意見があるところであります。

お諮りいたします。

議員と語る会の意見交換会のテーマとしては、現在3つの特別委員会がありますので、その特別委員会のテーマということで、意見交換をしていきたいと思っております。

ひとつは、地方創生に関する調査特別委員会でありますので、阿久根を元気にする方策について意見交換、それから、市民文化交流センターの建設計画についても特別委員会がありますのでこれについて、それから、旧阿久根高校跡地活用についてということのテーマ、それから、一応テーマは3つありますが、それから報告内容といいますか、市民に認識といいますか、このマイナンバー制度についてどういうのかという概略について報告したほうがいいんじゃないかということもありますので、その報告ということ、今4つについてあるんですが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

そういうことで決定しますけれども、次に配布資料についてお諮りいたします。

配布資料については先ほど来、意見がありますとおり、これについては、あまりたくさん載せないで、この特別委員会の設置した審議の内容等、どういう目的で設置されて、どういう審議が過程でもあれば、今の協議しているところもありますので、それについて若干ふれば、そういうのを議員と語る会の資料として、作成するというのでいいんですかね。そうすることで御異議ないですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

それから、もう一つは、この正副議長及び各議員の行事出席状況についても、例年1月から10月分をしてあるんですが、今回するとすれば、新しい議員になってからでしょうかね、5月からということになりますか。それか、1月から10月でもいいんですが、それは、別途に持って行ってそういうのがあった時に、資料をお配りするというそういう方式でして、この語る会の資料はできるだけ、シンプルで枚数も少なくしたいという考えのようですので、そういう方向でよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

あと不足する分については、委員長と事務局と協議して、これはどうしてもということだったらまた皆さんにお諮りしますので、それでよろしいですかね。

[「はい」と呼ぶ者あり]

それでは、そういうことに決定したいと思います。

白石純一委員

呼びかける団体についてですが、こういう方々はどうなのでしょう。去年PTA連絡協議会はやってますけれども、さらに若いお母さんたち、女性の意見ということで、幼稚園児、保育園児を持つお母さんたち、あるいはもちろん園児に限らずそういう、園児のお母さんたちに限らず、そういう若いお母さん方、あるいは独身女性、こういった方々の意見を聴けるように機会はないかなとも思っております。

濱崎國治委員長

それは、保育園、幼稚園に呼びかけてということでの方法ですかね。

白石純一委員

もうひとつは団体と言えるかどうかですけれども、来年から18歳に選挙権が引き下げられますので、鶴翔高校の18歳になった生徒たちとの意見交換というのもひとつ考えられるのではと思います。

濱崎國治委員長

今、各種団体等との意見交換の団体についてお話がありましたが、その若い、いわゆる園児、幼児をお持ちの若い人たちと、特にお母さん方という意味でしょうか。

白石純一委員

もちろんお父さんでもいいんですけど、特に女性の意見は聞く機会はないと思いますけど。

仮屋園一徳委員

委員長、関連してですけど、前のPTAとの時はですけど、ちょうど会が開かれていたんですよ、その前に、総会みたいなのが、その後だったもんですから集まってもらいやすかったんですけど、その幼稚園とかそういう人の父兄の会が各幼稚園ごとの会があれば集まりやすいと思うんですけど、なければなかなかむずかしいのかなと思いますので、そのへんは相手があることですので、ちょっと打診してみないとここではそれをするとかしないとかちょっと決められないのではないかなと私は思いますけど。

濱崎國治委員長

対象的にはそういう方を日程的に、日時的に合えば、どっちみち打診したら、向こうの日程とこちらの日程が合わないかなというのがありますので、そういうところは、もしそこするとすれば調整はですね、する必要はあると思います。

白石純一委員

当然その園児のお母さんたちをメインとするのであれば、できればやはり託児をですね、できるように隣の部屋等で託児ができるようなことも考えなければいけないのかなと思います。

濱崎國治委員長

そういう場合必要になってきますね。ほかにもそういう団体等の具体的名称に入ってますので、ほかにもありませんかね。白石委員が前、阿久根駅を活用した話し合いを、意見交換会もという話があったですけども。

白石純一委員

それは別に団体と言うよりも、たとえば漁協で、去年は漁協で、ことしもそうですかね、漁協ホールでやってらっしゃいますので、その代わりに同じ地区であれば阿久根駅も使えるのかなという主旨です。

濱崎國治委員長

はい、わかりました。それでは今話がありますとおり、意見交換をする団体については、保育園、幼稚園の今子育て中の御父兄の方、それから鶴翔高校の今度18歳に選挙が切り下げられるということで、そういう生徒の皆さんという意見が出ました。それからそういうことで、今2つですので、そういうことで日程調整をしてということによろしいでしょうかね。

[「はい」と呼ぶ者あり]

それから、日曜開催の件が出ました。いわゆるこのどの会場にも行けずにぜひ意見交換、議員と語る会に出てみたいという方のために日曜開催をという意見があったところですけども、それについて意見ををお願いします。どうですか。

仮屋園一徳委員

はじめてのケースですので、ちょっときょうの報告をば、当然全議員にされるとお思いますので、その時にこうこうこういう意見もあるんだということで上げて、実施の方向で検討していったらどうでしょうか。

濱崎國治委員長

議員と語る会の開催日程及び会場は、開催前の定例会中に広報広聴委員会で決定するとなっておりますので、広報広聴委員会でそういう方針をしたら、また皆さんにおろすということになってくると思いますので、広報広聴でそういう意見を、ただ、先ほど言いましたとおり、日曜開催というのは初めて、それからどの会場にも行けなかった人というのを日曜にするというのは初めてのケースですので、今、仮屋園委員から話がありましたとおり、一度全協のほうでもそういうのを話すというのも必要かもしれませんね。

そういうことで、進んでよろしいですかね。

[「はい」と呼ぶ者あり]

では、そういうことで、進めていきますのでよろしく願いいたします。

ほかになれば、以上で広報広聴委員会を散会いたします。お疲れ様でした。

(閉 会 16時38分)

広報広聴委員会委員長 濱 崎 國 治